

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2012年2月3日

ENERGY STAR®テレビジョン受信機パートナーまたはその他関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、添付のENERGY STAR テレビジョン受信機基準バージョン6.0の第2草案に対する貴方の意見を歓迎する。添付の文書は、TV製品がバージョン6.0基準のもとENERGY STAR 適合となるために満たす必要のあるエネルギー消費効率要件案を示し、エネルギー省のテレビジョン受信機の試験方法に関する規則制定案の通知（NOPR：Notice of Proposed Rulemaking）との整合化における重要な一歩を説明するものである。EPAは、2013年早期に本改定基準を発効させたいと考えている。

バージョン6.0基準の第2草案には、以下の重要な内容が含まれている。

- **試験方法**：EPAは、米国エネルギー省（DOE）が現在策定している、テレビジョン受信機の試験方法を採用することを公約している。現時点において確定している内容をパートナーに提供し、DOEによる試験方法の確定版と整合させるというEPAの意図を配慮し、バージョン6.0の第2草案では、特に自動明るさ調節（ABC）機能に関して、適用可能な場合にはDOEのTV試験方法のNOPRを使用することを提案する。ENERGY STAR適合テレビジョン受信機の現時点における高い市場占有率を考慮し、EPAは、2012年3月にバージョン6.0基準を確定させて、2013年早期に発効させる予定である。EPAは、第2草案から3月の確定版までの間、DOEのTV試験方法のNOPRとENERGY STARの現行試験方法におけるあらゆる相違点に、関係者と協力して対処することを約束する。

DOEの試験方法確定版の公表時期と修正程度を勘案し、DOE試験方法確定版の公表がバージョン6.0に基づく製品の適合に影響を与えない場合において、EPAは、確定版の試験方法を参照する修正版（すなわち、バージョン6.1）を発表する予定である。DOEの試験方法確定版がDOEのTV TP NOPRと大きく異なるために、バージョン6.0に基づく製品の適合に影響が及ぶ場合には、EPAは、製造事業者がDOEの試験方法確定版を忠実に実行できるように、バージョン7.0の策定を早める予定である。エネルギー省のTV TP NOPRに関する詳細情報は、http://www1.eere.energy.gov/buildings/appliance_standards/residential/tv_sets.htmlで入手することができる。

連邦公報（Federal Register）に公表されたDOE TV TP NOPRは、<http://www.gpo.gov/fdsys/pkg/FR-2012-01-19/pdf/2012-687.pdf>で入手することができる。

- **オンモード要件**：性能基準値案の策定において、EPAは、2011年および2012年に発売された、または発売予定のテレビジョン受信機の約1700モデルに関して、データの再評価を行った。関係者は、このデータが現在のテレビジョン受信機市場を反映するものであることを示唆した。今回の配付資料には製品特定情報を保護した本データが添付されている。このデータに

基づき、EPAは、費用効果を維持した価格において入手可能な、すべての画面サイズにわたる広範な製品選択肢を考慮しつつ、上位性能製品を区別することを目的とした、2013年の性能基準値を提案している。

- **ABCに対する補正係数**：EPAは、新たなABC試験方法がテレビジョン受信機のオンモード消費電力報告値に影響を与えると考えている。大規模なEPAデータの有用性を保護し、全製品の再試験を回避するために、EPAは、追加の試験と分析を実施して補正係数を導き出した。この補正係数は、旧ABC試験方法により試験されたテレビジョン受信機が、新たな試験方法によりどのように性能を示すのかを推定するために使用される。本係数の追加情報は、添付の「ABCのデータ補正案 (Proposed Data Correction for ABC)」で見ることができる。
- **電力管理**：EPAは、占有センサー、接近センサー、またはタイマー機能のようなテレビジョン受信機の革新的な電力管理機能を、製造事業者が開発し実施していると理解している。これら技術に関する追加情報が入手可能になってきたことから、EPAは、これら技術の使用を奨励する方法について調査を進めており、これら機能およびこれら機能による省エネルギー効果や市場占有予測について追加情報を求める。
- **視聴方法に基づいた製品の試験**：EPAは、最終的には家庭において視聴されるモードでENERGY STARの試験を行い製品が適合になることを確保することに、高い関心を持っている。近年の市場データは、多くのテレビジョン受信機がインターネット接続性を有効にして出荷されていることを示している。そのためEPAは、将来の基準に関する情報として使用することを目的に、特にTVがスリープモードのときの、ネットワーク接続性に関連する消費電力量のデータを収集する追加試験の維持を提案する。

LCD製造におけるF-GHG：EPAは、LCD製造に関連する地球温暖化係数の高いガスを低減するために、引き続きENERGY STARプログラムを通じてLCD業界関係者と協力して取り組みたいと考えている。F-GHG削減の取り組みの実施には長い期間が伴うことを考慮し、EPAは、テレビジョン受信機のENERGY STAR基準の対象範囲ではない問題に対処するため、別の短期的方法を検討している。

関係者は、2012年3月2日までに、基準の第2草案に対する意見を提出することが求められる。意見は電子メールにより、ICF InternationalのOwen Sanford (osanford@icfi.com) または televisions@energystar.gov に送信すること。受け取ったすべての意見は、提出者が意見の非公開を特に要求しない限り、ENERGY STARの基準策定ウェブサイト (Product Development Web site) に掲載される予定である。

第2草案に関する協議を目的としたTV関係者オンライン会議

2012年2月15日1pm～3pm (東部標準時) に、EPAは、ENERGY STARバージョン6.0基準の第2草案における修正内容の詳細や、現在までに実施されたデータ分析の結果を提示し、変更案に対する関係者の質問や懸念に対処するために、関係者オンライン会議を開催する予定である。本会議への出席を希望する場合には、件名に「RSVP-ES Televisions February 15 Webinar」と明記した電子メールを、Owen Sanford (osanford@icfi.com) または televisions@energystar.gov宛に送信し参加登録を行うこと。

EPA、業界、および他の関係者間における意見や情報の交換は、ENERGY STARの成功に不可欠である。ENERGY STAR TV製品基準の改定におけるEPAの進捗状況を確認し、意見を検討するためには、基準策定ウェブサイト (Product Development Web site: www.energystar.gov/RevisedSpecs) において「Televisions」を選択する。

本基準草案の検討に感謝する。質問や懸念がある場合には、EPAのVerena Radulovic
(Radulovic.verena@epa.govまたは202-343-9845) またはICF InternationalのOwen Sanford
(OSanford@icfi.comまたは202-862-1141) に連絡してほしい。

Best Regards,

Verena Radulovic, U.S. EPA
ENERGY STAR for Consumer Electronics

同封：

パートナーの責務草案

ENERGY STAR TV製品基準バージョン6.0の第2草案

ABCデータ補正案

第2草案におけるエネルギー消費効率要件案の策定に使用された製品特定情報を保護したデータと図